



# 平成29年度第1期『人権に関わる相談担当者等スキルアップ講座』



開催日	5月18日(木)		6月22日(木)	
1 期	分野	障がい者	心の問題	
	講座名	手話入門講座 ～手話はろう者と聞こえる人をつなぐ懸け橋～	この怒りなんとかならないの！！ ～今日から始める心のコップ大きくする3つの暗号～	
	講師	三重県健康福祉部障がい福祉課 企画・社会参加班 主査 中澤英明(ひであき)・ 専任手話通訳者 田中ひろみ	三重県こころの医療センター 地域生活支援部 地域支援室長 山元 孝二(やまもと こうじ)	
	内容・講師紹介など	<p>★平成29年4月1日に三重県手話言語条例が施行されました。聴覚障がい及び手話について一緒に考えていただき、今すぐはじめる手話を学びます。</p> <p>ろう者と聞こえる人が相互に人格と個性を尊重し、誰もが手話に親しみ、手話が広く利用される共生社会の実現をめざしてみませんか。</p> <p>★聞こえない方々との出逢いを通じて学んだことや、手話通訳者として気づいたことなどお話しします。(時間があれば、手話通訳者を依頼する方法や、手話通訳者からのお願い等にも触れたいと思います)</p> <p>●講師紹介 ★中澤主査 生まれつきの「ろう者」 1981年度に新設された、身体障がい者を対象とした三重県職員採用選考により、1982年に入庁。 ★田中専任手話通訳士 平成16年5月から障がい福祉課勤務</p>	<p>なぜ、自分はこんなことで怒ってしまうのだろうか？ なぜ、あの人はいつもあんなにイライラしているのだろうか？ もう、イライラしたくない！つまらないことで、いちいち怒りたくない・・・！ あなたは、こんな風に思ったことはありませんか？</p> <p>怒りの感情は誰にでもある自然な感情ですが、上手な付き合い方を学んで、ストレスの軽減、家庭や職場での良好なコミュニケーションを築きませんか？当日は、3つの暗号の解説を交えながら、参画型の研修会にいきます。</p> <p>●講師紹介 「怒りの連鎖を断ち切ろう！！」2011年日本アンガーマネジメント協会の理念に共感し、アンガーマネジメント・シニアファシリテーターとして、県内で医療・福祉・介護・行政・教育・司法・県民・企業等で約2500名以上に参加型のセミナーを開催。 一方、H13年より精神科ソーシャルワーカーとして、当事者・家族の生活支援に携わってきたことで平成22年度精神保健福祉事業功労者として精神保健協議会会長表彰を受賞。</p>	
分野	同和問題	障がい者		
講座名	部落差別解消法と相談事業など今後の課題	精神障害の理解について 精神障害者版地域包括ケアシステムの構築に向けて		
講師	一般社団法人 部落解放・人権研究所 所長・研究部長 谷川 雅彦(まさひこ)	障害者相談支援センター ソシオ 管理者 下方 宏明(しもかた ひろあき)		
内容・講師紹介など	<p>部落差別解消法の施行に伴って、相談体制の充実が求められるなかで、今後の課題についての認識を深めます。</p> <p>●講師紹介 ・(一社)部落解放・人権研究所 所長・研究部長 ・伊賀市人権施策審議会会長 ・世界人権宣言大阪連絡会議事務局長 ・(一社)大阪府人権協会 理事 ・近畿大学非常勤 講師 ・わが町にしなり子育てネット 顧問</p>	<p>我が国の精神障害者は392万人を超え、実に30人に1人の割合となります。「こころの病」はもはや特別な病気ではなく、誰もがかかりうる病気と言えるでしょう。</p> <p>一方、精神科病院への長期入院の問題があり、長期入院患者が地域での暮らしを送るためには、様々な課題があります。</p> <p>誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにどうしたらよいか、皆さまと一緒に考えていきたいと思えます。</p> <p>●講師紹介 平成7年 日本福祉大学社会福祉学部卒業後、民間精神病院の精神科ソーシャルワーカーとして相談援助業務に従事。 平成12年より現職場にて、精神障害者を主たる対象とした相談支援等を行っている。 平成24年度から三重県精神保健福祉士協会会長に就任。</p>		